
天使画 片翼の羽根



☆描くポイント

- ベースの色はなるべくたくさんの色を出して、塗りムラができるように塗ると、宇宙のような光っている部分が自然とできあがります
- 色鉛筆で陰影を強調するときは、強く描きすぎないように注意します。濃くしたいときは、何度も重ねるようにして、鉛筆で描いたところが目立たないようにします
- 電動消しゴムやラメパウダーを使ったり、ラメペンを使ってもキラキラの幻想的な絵に仕上がります
- 大きめの円定規があると球体が描けて、神秘的な絵が描けます
- オラクルカードなどの天使の翼の絵を参考にして描くと描きやすいです

☆絵の描き方

- 羽根を描きたい場所を決め、翼の特に白くしたい場所、翼の骨の部分などを塗らないように、翼全体がくる部分は色の濃さを調整しながら、全体を好きな色で塗りこむ
- ペン消しを使って翼の形をつくりこむ
- 羽根1枚、1枚をペン消しで消しこんでつくる
- さらにパステルや色鉛筆を使って、影を入れたり、ペンけしや練けしで消しこんで調整しながら描きこんでいく
- 翼と周りの背景の罫は、周りの色と同じ色の色鉛筆、または少し薄いトーンの色鉛筆で優しく塗りこみ、白を強調する
- 光、球体などを消しこんで背景を作りこむ

※お願い：このテキストはヒーリングハーツ三浦暢子が作成したオリジナルテキストです。

三浦よりこの作品を受講された方が受講中にあわせてメモする必要がないように、後日、描く際などに手順がわかるようにお渡ししています。ご自身のメモ代わりの利用以外、自身の講座や他の方への使用はご遠慮ください。